



▲集会活動「かがやきタイム」

**めざす子ども像**  
 一、夢や目標を持ち、それに向かって努力する子  
 一、思いやりのある心のやさしい子  
 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

**長浜子どものちがい**  
 ～わたしたちはちがいます～  
 一、元気にあいさつをします  
 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします  
 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います  
 一、困っている人がいたら言葉をかけます  
 一、人の話をしっかり聞きます

**長浜子育て憲章**  
 ～おとなが実践します～  
 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます  
 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします  
 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます  
 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます  
 一、長浜に誇りを持ち、地域に貢献する子どもを育てます

「自治力を高め、地域とともに子育てを」  
 南郷里小学校では、自治力を高める教育を重視し、特別活動に力を注いでいます。学級会で会の進め方、議論の仕方などを学び、自分たちの学級の課題や問題を解決していく力を育てています。また、児童会活動の集会活動「かがやきタイム」では、児童会キヤラクター「南郷里マン」が登場し、学校生活で大切にしたいことや守るべきことをク

# 未来を創る子どもたち

学校・園活動紹介 27

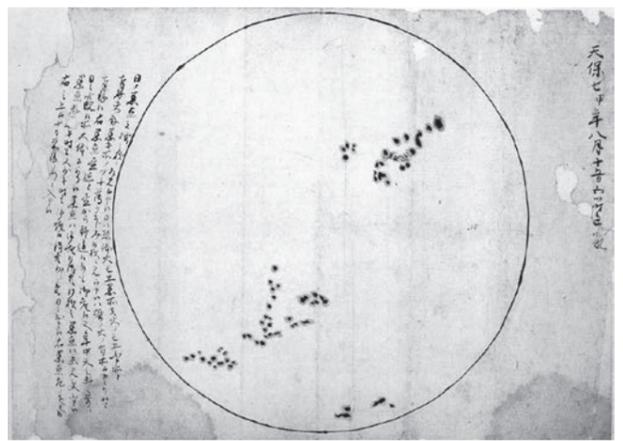
昨日、冬季の中庭にたくさんの落ち葉があり、校内放送でポランティアを募ったところ、予想を上回る多くの児童が、連日進んで落ち葉を拾い、あつという間に美しくしました。自治力を高める教育の成果がみられたと同時に、子どものやる気に感動しました。

イズなどで楽しく伝えたり、委員会の紹介をしたりしています。児童自らが学校をより良くしていこうという気概に満ち、活気あふれる学校になっています。

また、学区ゆかりの小堀遠州公が開祖の遠州流茶道教室の先生のご指導のもと、茶道クラブ活動や6年生のお茶会体験などの学習も行っています。子どもの力を信じて、さらに自治の力を育成するとともに、地域と学校が一つになった教育・子育ての実践をこれからも進めていきます。



▲ボランティアによる落ち葉拾い



▲太陽黒点観測図

国友一貫斎は、江戸時代後期に活躍した科学者で、安永7年(1778)10月3日に近江国坂田郡国友村(現在の長浜市国友町)に生まれました。一貫斎の生家には、鉄砲関係、気砲(空気銃)関係、望遠鏡関係などの総点数684点の文献資料「国友一貫斎文書」が伝来しています。

一貫斎の生家・国友藤兵衛家は、戦国時代から続く国友鉄砲鍛冶の年寄脇(年寄の補佐役)をつとめており、一貫斎自身も鉄砲鍛冶として優れた技術を持っていました。一貫斎は、彦根藩から直接鉄砲製作の注文を受けますが、国友鉄砲鍛冶の年寄たちの反感を買うことになり(彦根事件)、これをきっかけに文化13年(1816)から文政4年(1821)までのおよそ6年間、江戸に滞在します。この江戸での滞在中に見聞したこと、経験したことがその後の一貫斎の研究や発明に大きな影響を与えました。

一貫斎は、気砲や玉燈(照明器具)、懐中筆(筆ペン)、神鏡(光線を当てる

と鏡の裏の模様が浮かび上がる鏡)、鋼製弩弓(現在のアーチェリーのようなもの)など、多くの発明考案品を世に送り出していますが、彼の数ある業績の中でも、特に注目すべきは、反射望遠鏡の製作と天体観測です。

江戸で外国製のグレゴリー式反射望遠鏡を初めて見た一貫斎は、天保3年(1832)から望遠鏡の製作に取りかかり、翌年には日本初の反射望遠鏡を完成させ性能向上をめざして自作の望遠鏡で天体観測を開始しました。天保4年(1833)10月11日の月と木星の観測を最初に、その後、天保6年(1835)1月6日から翌年2月8日に至るまで、くる日もくる日も太陽の見える限り、1日2回の太陽の黒点観測を続けました。この1年あまりにおよぶ太陽黒点の連続観測は日本人として初めてのことであり、世界の天文学史上においても画期的な出来事として

知られていません。さらに、一貫斎は、望遠鏡の連続観測だけではなく、月・太陽・金星・木星・土星の見事な観測スケッチも残しました。これらの宇宙の記録は、一貫斎の観察能力の高さだけでなく、彼が製作した反射望遠鏡の性能がいかに優れているかを私たちに教えてくれます。一貫斎の優れたところは、高い科学性と技術力を持つたことはもちろんですが、自らが行った研究や活動の記録を詳細に残したところにあると言えるでしょう。

問 長浜城歴史博物館 (063-4611)

## ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく誇り輝いています。このコーナーでは、数ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

### 市指定文化財 国友一貫斎文書

指定日：昭和39年12月25日  
 昭和58年 3月28日追加指定  
 所在地：国友町



▲月面観測図

記事広告

## 文スポKIDS 体力向上事業 キッズ・ジュニア総合運動塾

運動のコツがマスターできる！こんなトレーニングが受けたかった！

【内容】すべての運動スポーツの基礎、「走ること」「跳ぶこと」「投げること」の3つを中心に幼少年期に身につけておかないといけない「動き」を指導します！

- 走るコツのトレーニング (遊びの中から腕や脚の動きを身につける)
- 跳ぶコツのトレーニング (遊びの中から着地姿勢やタイミングを身につける)
- 投げるコツのトレーニング (遊びの中から体重移動や腕の振りを身につける)

【とき】6月29日、7月6日、13日、27日、8月3日、10日、17日 土曜日  
 【対象】○キッズクラス (年中・年長) 9時15分～10時15分  
 ○ジュニアクラス (小学1・2年生) 10時30分～11時30分  
 【ところ】長浜市民体育館(宮司町)  
 【参加費】全7回 8,200円(保険料込み)  
 【申込み】6月8日(土)8時30分から長浜市民体育館にて所定の申込用紙に受講料を添えて、お申し込みください。  
 ※先着順、電話予約可(来館申込者優先)



問・申 公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団(市民体育館内) ☎63-9806